

(証券コード 東証プライム：5957)



個人投資家WEBセミナー (日東精工株式会社)

2025年9月11日

NITTOSEIKO

Taking new steps forward together

1

会社概要

2

日東精工の強み

3

事業別の成長戦略

4

サステナビリティの取り組み

5

資本コストや株価を意識した経営



至誠天に通ず

代表取締役社長
兼 COO

あらが まこと
荒賀 誠

略歴

1991年	当社入社
2014年	企画室長兼内部統制推進部長
2018年	取締役
2019年	取締役兼執行役員
2020年	常務取締役兼常務執行役員
2021年	代表取締役常務兼常務執行役員
2022年	代表取締役兼専務執行役員
2023年	代表取締役社長兼COO（現任）

生年月日

1968年10月11日生
(56歳)

出身地

京都府綾部市

特技

書道

1

会社概要



極小ねじから大型の組立装置、
計測・検査・分析装置、
医療機器まで



変化する顧客ニーズへの対応と
健全な財務体質で創業から87年
世界初の技術で挑戦を続ける



人口3万人の町に拠点を置き
世界中でビジネスを展開

社名 日東精工株式会社

上場市場 東京証券取引所 プライム [5957]

設立 1938年2月

本社所在地 京都府綾部市井倉町梅ヶ畑20番地

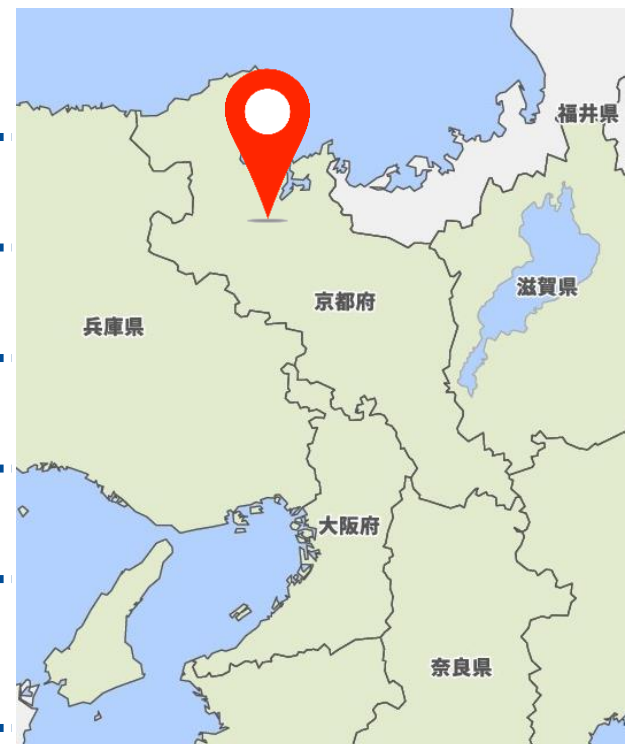
資本金 35億円

連結従業員数
(2025年3月31日現在) 2,228名

グループ会社数
(2025年3月31日現在) 30社
(国内14社、海外16社)

連結売上高
(2024年12月期) 470億円

連結営業利益
(2024年12月期) 33億円



誠実を基とし、内外に信用を獲得し、 地方の発展に寄与する

地域の産業振興と雇用創出を目的として創立された稀有な会社
創業以来、本社を創立の地である綾部市に置き続ける



従業員が寄宿舍に住み、夜は材料や機械、数学、英語などを学ぶ
当時の精神が現在の人財育成の考え方のルーツに

我らはよい自己をつくる

健康を増進し 品性を養い
知識を求め 技術を磨いて
健全な人格をつくる

INPUT

我らはよい仕事をする

誠実を旨とし 改善を怠らず
親和協力して よい製品をつくり
明るい職場をつくる

事業活動
OUTPUT

我らはよい貢献をする

我らが日々の勤めに
いそしむことの出来るのも
社会の恩恵による
感謝の心を仕事に活かして
社会に貢献する

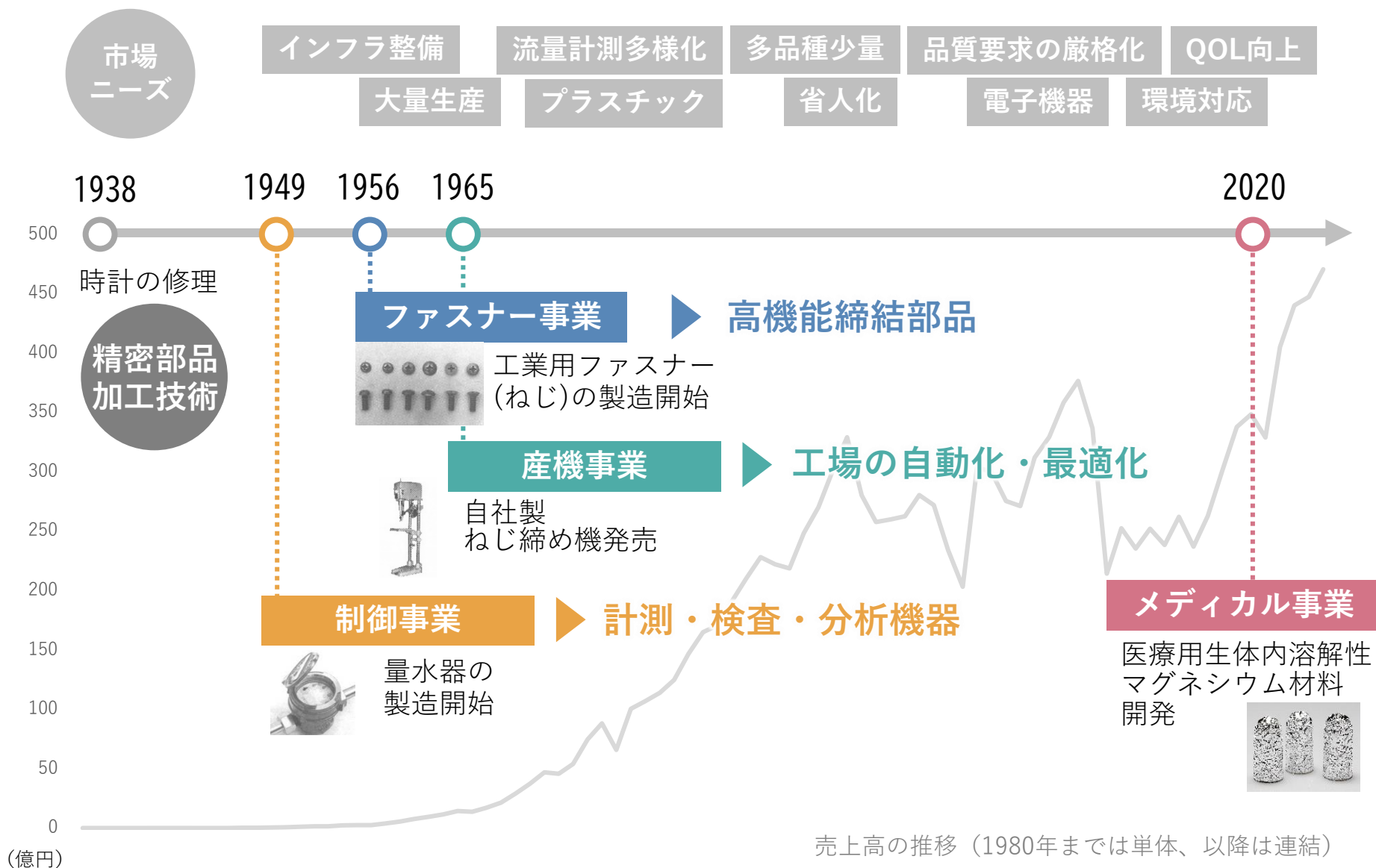
OUTCOME

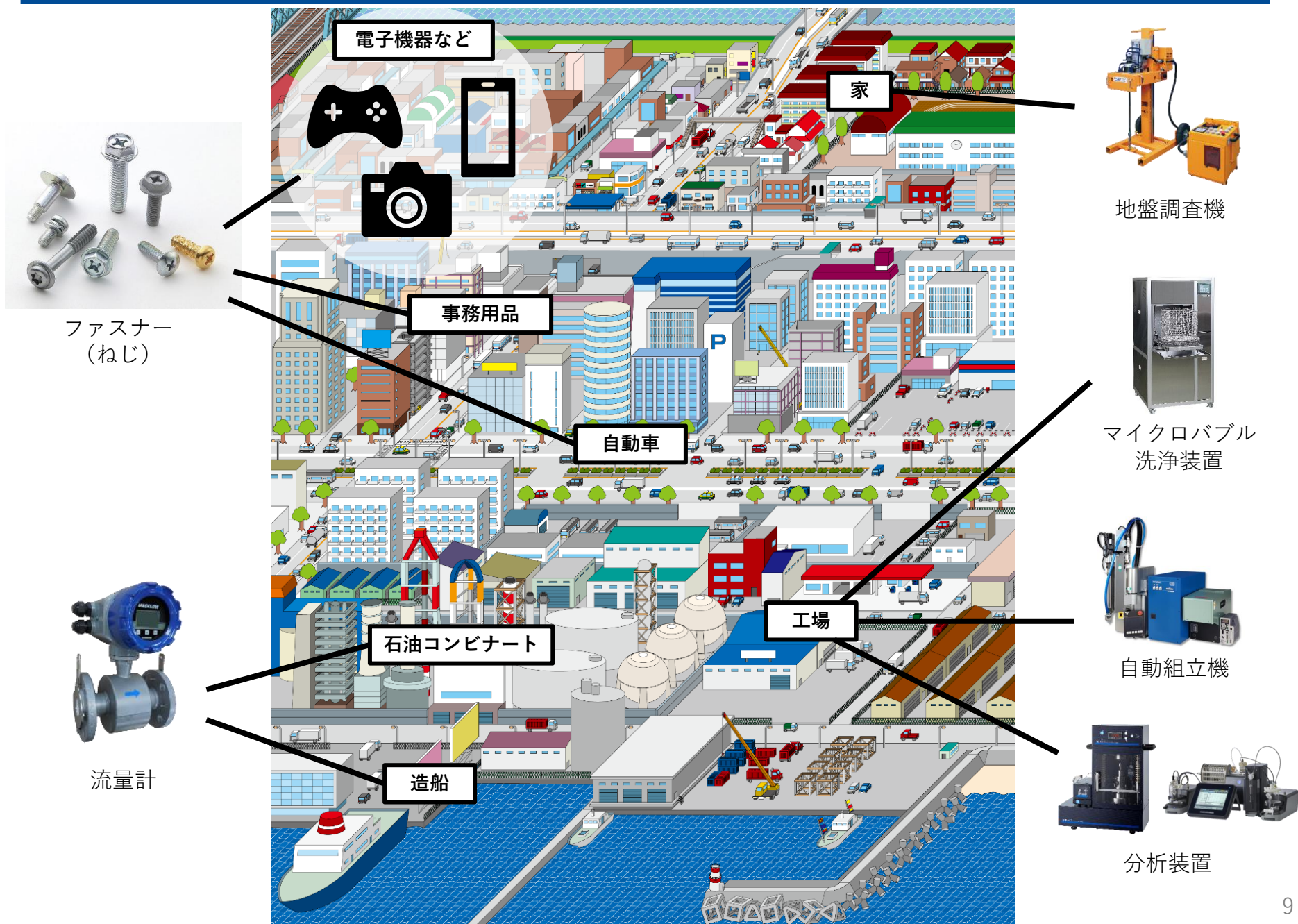
創業の精神を社是「我らの信条」で継承
社内オリジナルテキストで理念教育

我らの道
O U R C R E D O

NITTOSEIKO

精密部品加工技術をルーツに、87年にわたりお客さまニーズに応える事業を展開





制御事業

- ・ 流量計
- ・ 検査選別装置
- ・ 地盤調査機
- ・ マイクロバブル洗浄装置
- ・ 水分測定装置
- ・ 各種分析装置



水分測定装置



流量計

ファスナー事業

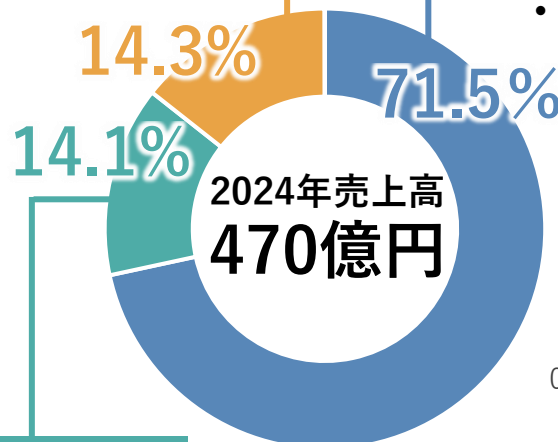
- ・ ねじ
- ・ ボルト・ナット
- ・ プレス製品
- ・ 異種金属接合部品



0.6ミリ径極小・精密ねじから
24ミリ径太物ボルトまで



精密プレス部品



産機事業

- ・ ナットランナ
- ・ 自動ねじ締め機
- ・ ねじ締めロボット
- ・ ねじ供給機
- ・ 自動組立機



ねじ締めロボット



組立ライン

メディカル事業

- ・ 医療用照明器
- ・ 医療用生体内溶解性マグネシウム材料



医療用照明器
「FREELED」



医療用生体内溶解性
マグネシウム材料
※製品化に向けた取り組み推進中

The background of the slide is white with decorative blue diagonal stripes in the corners. The stripes are composed of multiple parallel lines of varying thickness and shades of blue, creating a dynamic, modern look.

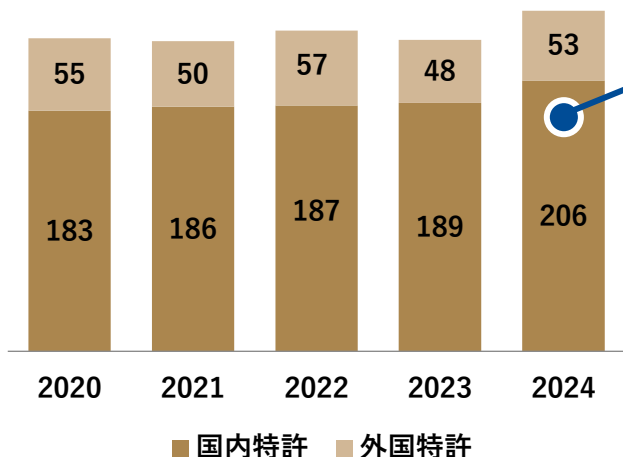
2

日東精工の強み

数々の特許技術で顧客ニーズに応じたオーダーメイドの提案



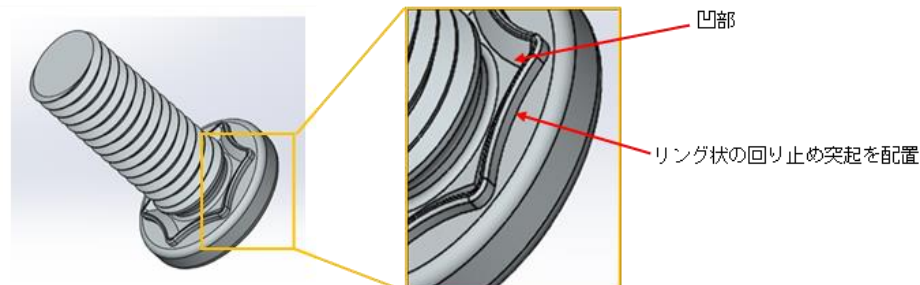
特許保有件数



ジョイスタッド
JOISTUD シリーズ

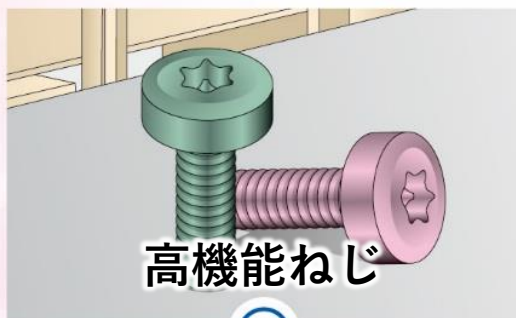
特許7425772号

鋼板などの相手材に頭部を圧入して一体化させる特殊ねじ。頭部裏側の特徴的な形状が回り止め強度を向上させ、バリや反りも抑制。



各事業オリジナル製品の組合せ提供により顧客課題を解決

ソリューション ①



**ハイレベルな
締結ニーズに対応** Solution No.1

半世紀を超える経験・実績の「ねじ」と「ねじ締め機」両面で締結工程における悩みを解決。

ソリューション ②



**組立前の
検査業務を自動化** Solution No.2

品質安定化や生産性向上ニーズに対応する部品搬送や検査業務の自動化を提案。

ソリューション ③



**コスト削減も
トータルに提案** Solution No.3

切削部品を冷間圧造部品に置き換えコストダウン。あわせて油分洗浄工程にマイクロバブル洗浄による環境負荷低減も提案。

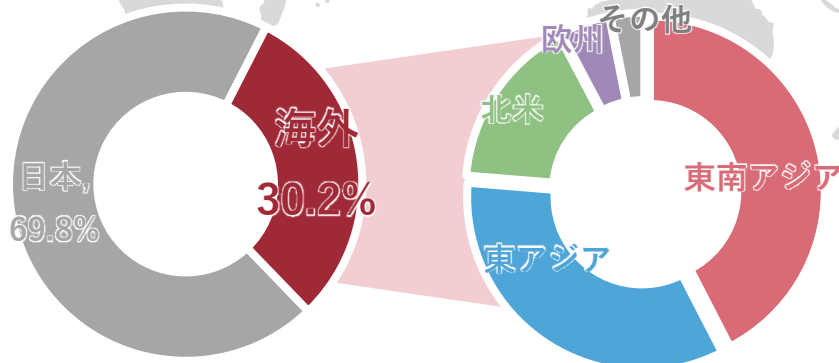
海外にも製造拠点をもちグローバルにモノづくりを展開



2023 ドイツ、インドにも進出
グローバル展開を加速

2025

2024年売上高



海外10ヶ国に19の拠点
うち、6ヶ国に製造拠点

海外製造でも日本品質を保証



ねじ製造の金型（パンチ、ダイス）も海外現法へ提供

特長
1

徹底した一貫生産体制

ねじ本体に加え、製造設備、金型まで自社開発。
顧客目線の品質管理でとことん一貫生産



特長
2

世界最小0.6mmねじの製造技術

世界最小クラス0.6mmの「極小ねじ」を
製造可能な技術力

米粒より
小さいねじ→



特長
3

世界トップクラスの生産能力

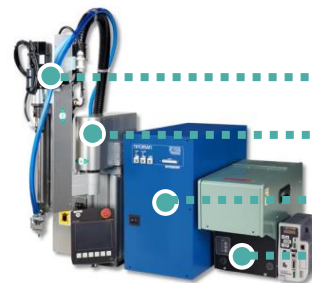
海外6ヶ国の製造拠点が地産地消で品質・コスト・納期対応。
月産22億本の生産体制で顧客の急激な生産増にも対応可



特長
1

ねじ締めをトータルサポート

ねじ締めに必要な装置を
すべて自社開発



ねじを締めるドライバ
ねじを締めるロボット
ねじ締め位置を制御
ねじを自動供給

特長
2

自動ねじ締め機の国内シェアNo.1※

※当社調べ

国産初の自動ねじ締め機を手がけたパイオニア。
長年の締結ノウハウで国内シェア1位、世界シェア2位を誇る



特長
3

ねじ締め制御へのこだわり

人間の手で締めるような
力加減が可能な特許技術

	従来のシリンダ制御				推力可変制御機能付 AC サーボ Z 軸				
工 程	下 降	ねじ込み	ねじ浮き確認		高速下降	寸止め	ねじ込み	増し締め	ねじ浮き確認
推 力	一定				強	ゼロ	弱	強	弱

衝撃！

近接センサで高さを検出

→

ワークのたわみを戻し、エンコーダで高さを検出

ソフトに

特長
1

環境ニーズに対応可能な製品群

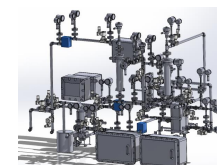
脱炭素やPFAS対策などの
環境ニーズに対応



PFASやPM2.5の
原因物質を分析



マイクロバブル
洗浄装置



有機溶剤
リサイクル装置
(開発中)

特長
2

約80ヶ国の海外販売網

2020年に日東精工アナリテック（旧：三菱ケミカルアナリテック）を
子会社化し海外ネットワークを強化

特長
3

地盤調査のニッチ市場で国内シェア90%※

※当社調べ

世界で初めてスウェーデン式サウンディング試験
を自動化。
軟弱地盤国タイの政府でも認められた調査技術。



ジオカルテIV

3

事業別の成長戦略

長期ビジョン

世界中で認められ、求められる
「モノづくりソリューショングループ」を目指す



4つの成長戦略で持続可能なグループを目指す

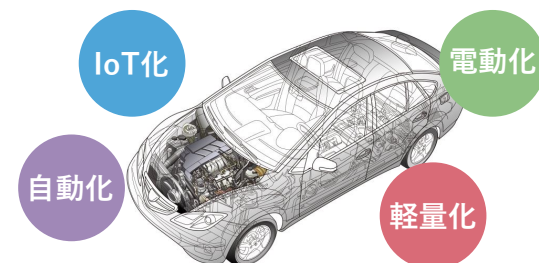
積極投資と効率化のバランスによる資本コスト経営を実践
新たに環境・人財・財務戦略を策定し、それぞれKPIを設定

2025年目標

Growth #1 事業拡大戦略	Growth #2 環境戦略	Growth #3 人財戦略	Growth #4 財務戦略
売上高 600 億円	CO ₂ 排出量 12% 削減	労働生産性 24% UP	ROIC 8% 以上
営業利益 51.6 億円	廃棄量 5% 削減	エンゲージメント 3.8P 以上	ROE 9% 以上

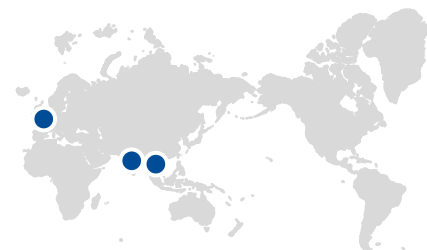
メガ トレンド

CASE需要に応える 製品強化



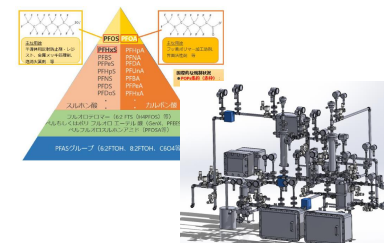
海外
展開

シェアの低い
海外販売を強化



メガ トレンド

環境ビジネスの強化



新規事業

医療用新素材の製品化 に向けた取り組み



CASEとは？

自動車業界の技術革新とサービスの変化



当社の注力領域



電子部品向け



電子部品向け



バッテリー
特化製品



燃費向上のため
の軽量化ニーズ

	市場の予測	当社の戦略
CASE関連	継続的に成長	IoT・自動・電動化向け高付加価値品
非CASE・汎用品	需要変動はほぼなく停滯。 汎用品は一定の市場規模	電動化に伴う軽量化需要に対応
ガソリン車関連	電動化に伴い需要減少・衰退	既存顧客での安定売上を確保

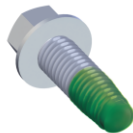
センターディスプレイ（カーナビ）

IoT化

自動化

統合ECU、センサーなどの電子基板

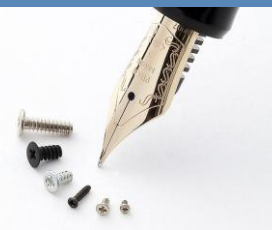
締結粉飛散防止ねじ
「CPグリップ」



締結時の粉による基板の
ショートを防ぐ

精密ねじ

高性能化により精密化
する電子基板などの
ニーズにマッチ



アスファ®WP

精密部品の水冷でニーズ増

2023年末発売
拡販中

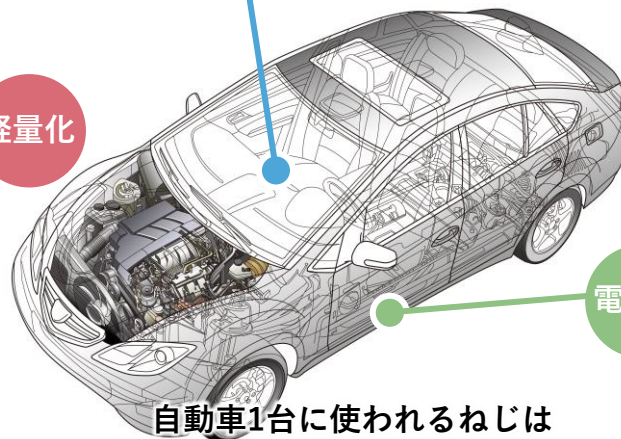
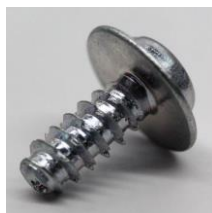


軽量化に最適な高機能部品

軽量化

ゆるみ止めねじ
「ギザタイト」

軽量化による材
料置換に最適な
樹脂用ねじ



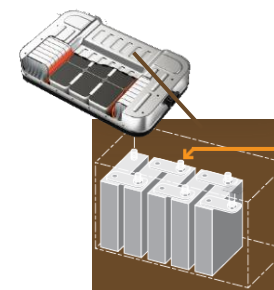
自動車1台に使われるねじは
約3,000本

電動化

バッテリー

AKROSE HYBRID

コスト削減、機能性アップなど
で求められる複数の金属の接合
を原子レベルで実現



EV車載用
バッテリー

座金組み込みねじ
「アスファ」



座金の組み込み不要
で作業コスト削減

セルフクリンチング
スタッドボルト
「JOISTUD」



薄板の締結で反りやバリを
軽減するカシメ用ボルト

海外展開の方針

- 現在ねじ締め機シェアの低い海外販売を強化し事業規模を拡大
※当社調べで国内シェア1位、世界シェア2位
- 米国・中国への依存度を下げ、注力エリア(インド、欧州、ベトナム)を強化

欧州

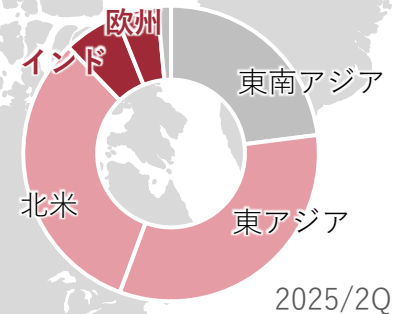
イタリア商社と共同の
欧州拡販プロジェクト

インド

新子会社を起点とした
インド市場販売強化

ベトナム

拡販出張の強化
現法・販売店との連携強化



各国共通施策

- 顧客ニーズに応じた製品ラインナップと提案

廉価版

低コスト型アジアモデル製品拡充

高機能

コンタミ対策、超高精度ねじ浮き検出
機能などの高機能オプション拡充

- 推力制御技術、ねじ供給技術など、日東精工ブランドの技術力を活かした提案



PFAS対策

PFAS分解工程の事業化を検討し対応範囲を広げる戦略

PFAS対策の動向

前提

- PFASは**環境や人体への影響**が問題
- 代替が難しい用途があり**需要は続く**

規制の動向

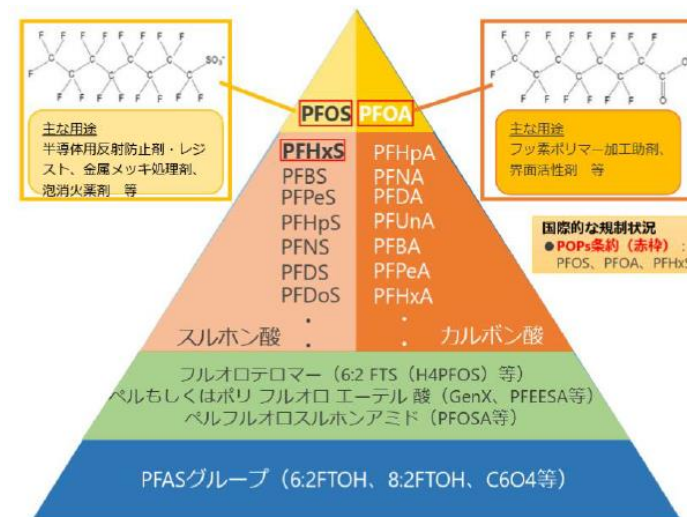
- すでに米国、欧州等で規制
- 2026年4月から**日本でも規制が強化**予定

対策の現況

- 基準を超える場合、除去または分解が必要

除去 除去したPFASの**後処理が課題**

分解 実証から普及に移行する段階



「有機フッ素化合物（PFAS）について」環境省HPより

当社の戦略

スクリーニング分析

PFAS有無・基準内か確認

▶ 分析の「前処理工程」を当社製品で対応可能

■ 当社製品

自動試料燃焼装置・吸着装置・
自動有機ハロゲン分析装置



分解

PFASを分解し無害化

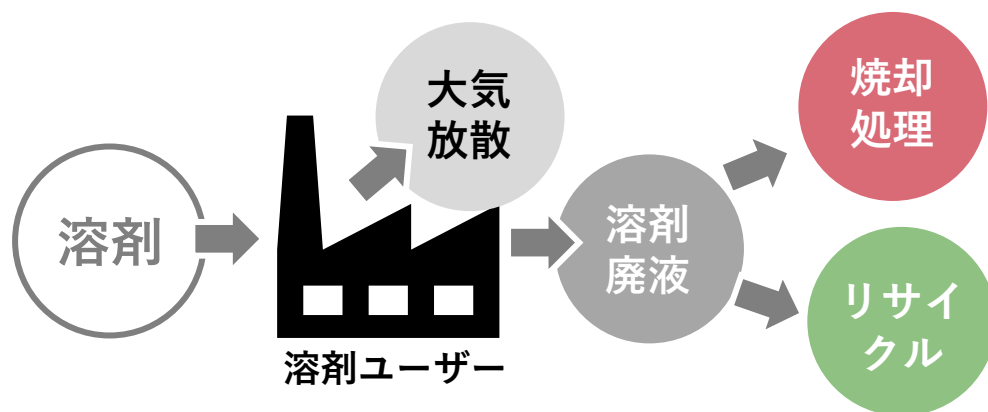
▶ 分解工程の事業化への取り組み

2025/9/11
開示

立命館大学との共同研究
**PFASを可視光で
分解するフロー装置**

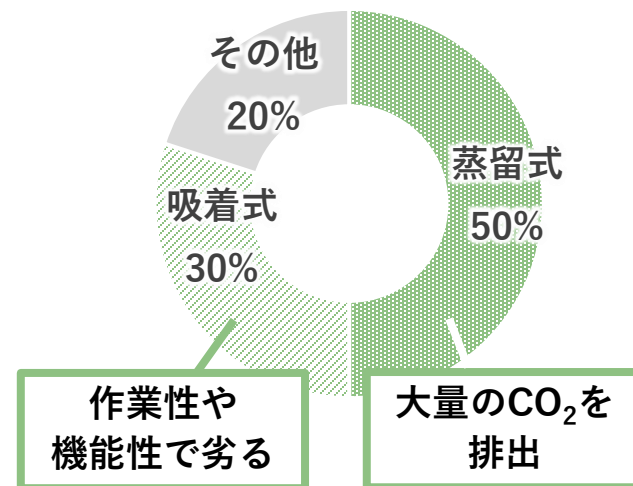
より環境負荷の低い溶剤リサイクル方法の実用化へ

■ 一般的な溶剤使用～処理工程



日本溶剤リサイクル工業会HPの情報を基に作成

リサイクル形式の内訳



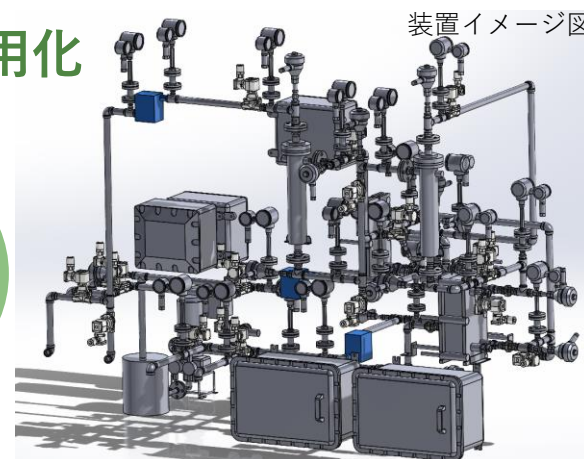
▶ イーセップ社との共同開発により シリカ分離膜を用いたリサイクル技術を実用化



より
高機能

より
低コスト

より
低環境負荷



装置イメージ図

世界初！

医療用生体内溶解性 高純度マグネシウム



日本国特許取得
(2023年6月)

米国特許取得
(2024年7月)

※他、主要6ヶ国へも特許申請中

■ 特徴

- 99.95%以上の高純度マグネシウムで人間の必須元素で高い安全性
- 生体内で一定期間経過後に溶解をはじめ、その後ゆるやかに長い時間をかけて完全溶解

New

製造体制構築へ向け、
医療機器の品質マネジメントシステム
ISO13485を取得
(2025年3月)

骨の接合に適した溶解開始のタイミングと緩やかな溶解スピード



社会貢献

工業用途の技術を応用して**医療業界**に参入

従来の金属性インプラント

(ステンレス、チタン等)

- 1回目：接合手術
- 2回目：抜去手術

当社の材料が実用化

- 1回目：接合手術
→ **インプラントが溶解**
- 2回目：**不要！** ※1

※1 施術の種類によって異なる場合あり

手術回数が減るメリット

肉体・精神・
経済負担
の軽減

医療従事者の
負担軽減

入院期間の
短縮

医療費低減・
医療資源の
節約

4

サステナビリティの 取り組み

～地方創生の考え方を世界へ発信～



綾部工業研修所



技術者が受講

綾部工業研修所



運営支援
講師派遣

綾部市地域

地域の自然環境



資源

環境保全

NITTOSEIKO

資金

資金

協力会社



その他にも綾部市民の
活動をサポート



キャリア教育 リクルート



周辺地域の学校・次世代の市民



域外の販売先

キャリア教育

グローバルな視点
×ローカルな活動

グローバル



「日本でいちばん大切にしたい会社大賞」 『地方創生大臣賞』受賞！（2025年3月）



株主、従業員とその家族、外注先・仕入れ先、顧客、地域社会—の5者をはじめ、人を大切にし、人の幸せを実現する行動を継続して実践している会社のなかから、とくに優良な企業を表彰する制度です。

「地方創生大臣賞」は地方での雇用の創出のほか、地域創生に関して優れた企業行動を実践し、企業永続性がある企業に贈られるものです。



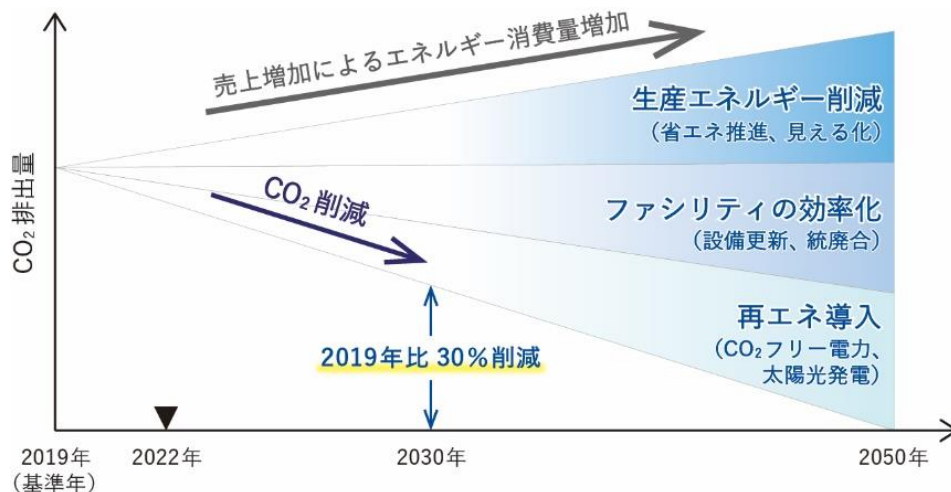
CO₂排出量削減の取り組み

2050年のカーボンニュートラル化を見据え、2030年に2019年比でCO₂排出量を30%削減するための取組みを各工場に進めています。

綾部 産機工場に
ソーラーパネル設置
→グリーンエネルギー100%



経産省より省エネの優良事業者として
最高評価「Sクラス」を取得（2024年度提出分）



地域の環境活動

綾部市地域の環境保全に取り組んでいます。



モデルフォレスト



由良川クリーン大作戦 (綾部高校主催)

ネーミングライツ

綾部市の2施設のネーミングライツを取得し、運営支援を行っています。
市民のみなさまが笑顔でいきいきと活動できる環境づくりをサポートしています。

①あやべ・日東精工アリーナ（武道場・競技場）



2019年8月より

②あやべ・日東精工スタジアム（野球場）



2022年1月より

あやべ水源の里トレイルランメインスポンサー



2023年の開始初年度からメインスポンサーとして大会を支援。
特設ブースでの催しやボランティアスタッフとして大会を盛り上げています。

受験生応援ねじプレゼントキャンペーン

一般の方にねじの大切さを知ってもらうため、当社のゆるみ止めねじ「ギザタイト」をプレゼント。
今年で11年、累計約6万人へ配布しました。



独自の人財育成制度

- 4冊のオリジナル社内テキスト
- 目標管理制度「チャレンジシート」
- 自己啓発の為の「教育単位制度」



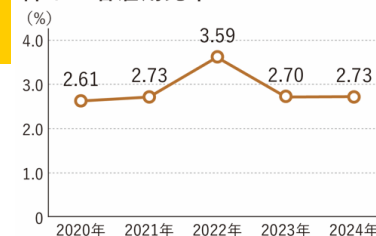
障がい者雇用推進

特例子会社「日東精工SWIMMY」を設立し、障がい者が働きやすい環境を整備。



当社従業員が京都府障害者雇用優良事業所等知事表彰「優良勤労者」を受賞。

障がい者雇用比率



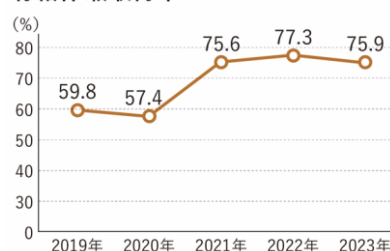
健康経営

生活習慣病改善のための取り組み「Nicotto7」などが評価され、各種認定を取得。



5年連続認定でブロンズ

有給休暇取得率



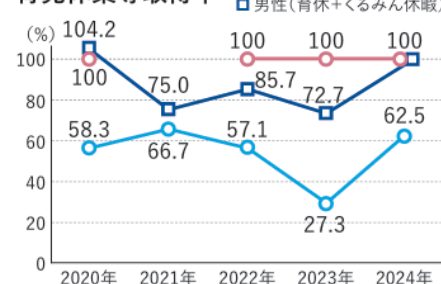
ウォーキングイベント

女性活躍推進

男女問わず働きやすい環境を整備し、女性活躍、子育て応援の各種認定を取得。

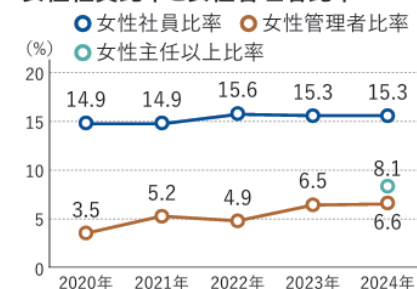


育児休業等取得率



*2021年は女性の対象者なし

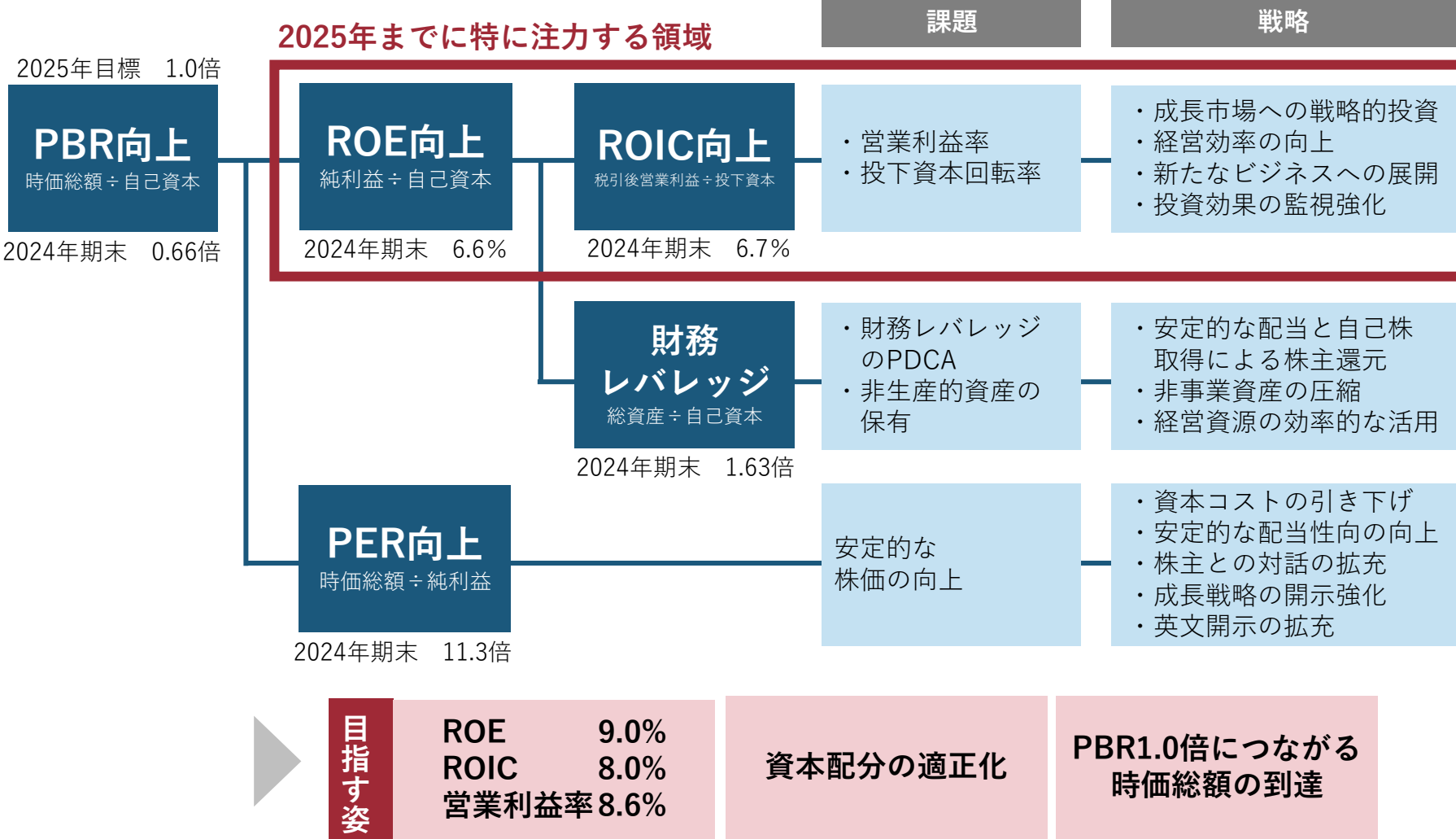
女性社員比率と女性管理者比率



5

資本コストや株価を 意識した経営

2024年末時点でPBR1.0倍を下回る状況。特に売上規模と利益率を課題と捉えており、株価が低調に推移しているのも収益面での課題によるものと認識。本中期経営計画期間中の2025年までは、売上規模の拡大と利益率の改善に特に注力する。



投下資本回転率を高めるため、非事業資産の見直しや政策保有株式の売却などを通じた資産圧縮を実施中。営業CFに創出した資金を加え、株主還元と成長投資に配分。

売上拡大・利益率改善の施策

ファスナー

- 工場再編による原価低減
- 高付加価値製品の強化による利益率改善
- 複合部品（圧造＋切削加工品）の開発、提供

産機

- 海外新拠点・新エリアへの拡販による売上拡大
- 協力会社の開拓による守備範囲の拡大と生産体制の強化

制御

- 海外新拠点・新エリアへの拡販による売上拡大
- 継続した検査自動化へのアプローチ
- 環境測定装置の国内外での安定供給

- 所有不動産などの非事業資産の見直し
- 政策保有株式の売却

2024年営業CFを中心とする元手

営業キャッシュフロー
3,707

手元現預金、
資産圧縮および
資金調達
1,850

株主還元と成長投資

株主還元

配当金, 737

成長投資

研究開発費
1,140

設備投資
2,180

戦略投資
1,500

- 中期経営計画期間中
1株当たり18円を下限とする累進配当を計画

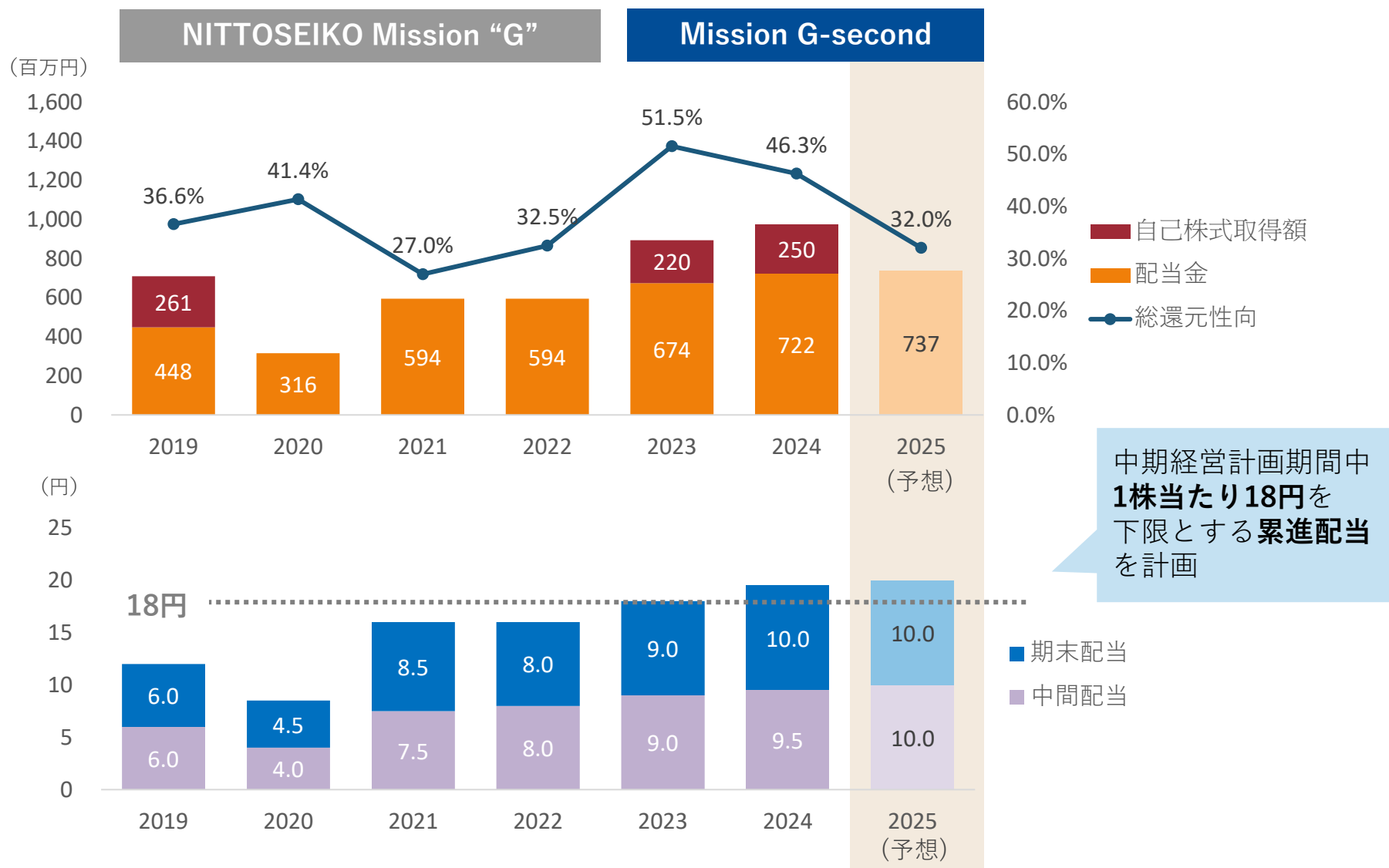
- 生産性向上・品質向上・CO₂排出量削減
- 加工品質向上に向けた設備更新

- M&Aによる売上拡大
- 有機溶剤リサイクル事業への投資

(百万円)

※メディカル新規事業については、上市に向けた取り組みを継続につき、進捗状況に応じ情報を適宜開示予定。

株主に対する利益還元 = 業績に見合った安定的な配当の継続



6 まとめ

日東精工はこんな会社です



締結、組立、計測、検査、分析、医療技術でモノづくりを支える、世界唯一のメーカー



創業から87年の歴史。
医療新素材など世界初の
技術で挑戦を続ける



人口3万人の町に拠点を
置き、世界中でビジネス
を展開

さらにこれから

- 世界中で認められ、求められる「モノづくりソリューショングループ」を目指します
- 中期経営計画(Mission G-second)で増収増益を目指します
- 日々の改善を積み重ね、数々のイノベーションを起こします

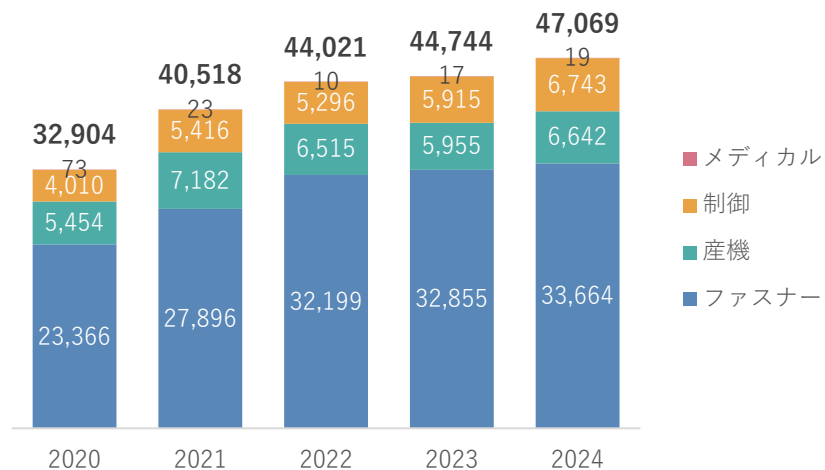
參考資料

連結収益の5ヶ年推移

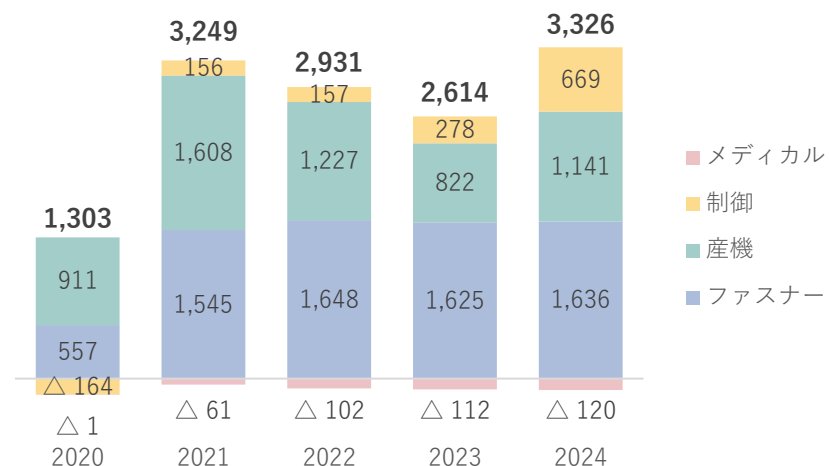
NITTOSEIKO

(百万円)

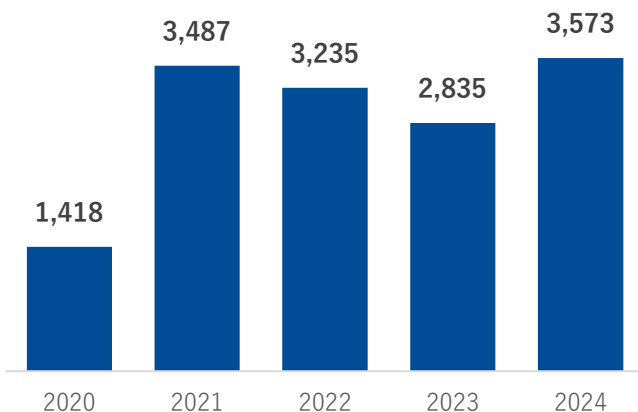
セグメント別売上高



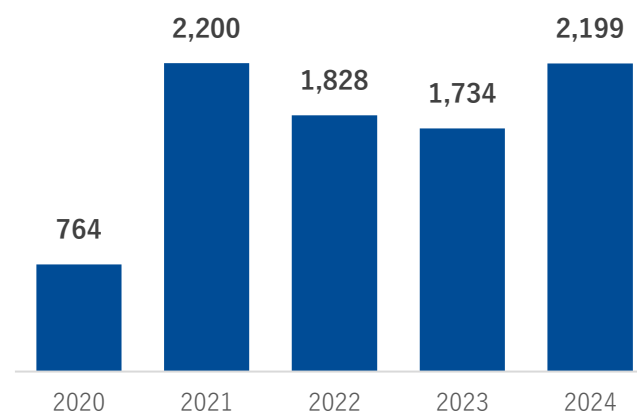
セグメント別営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益



連結貸借対照表

インド子会社の連結組み入れM&Aに関連した借入の増加に対し、東日本支店移転に伴う建物売却など非事業固定資産の圧縮、サイト短縮によりBSの圧縮を図った。

単位：百万円／％	FY2024/4Q	FY2025/2Q	前期末比
	金額	金額	増減額
流動資産合計	36,504	34,772	△ 1,732
現金及び預金	10,580	10,278	△ 302
売上債権	13,318	11,623	△ 1,694
棚卸資産	10,992	11,926	934
固定資産合計	19,099	20,740	1,641
有形固定資産	14,003	14,684	681
無形固定資産	864	1,800	936
投資その他の資産	4,231	4,255	24
資産合計	55,604	55,513	△ 91
流動負債合計	13,200	12,913	△ 286
仕入債務	8,835	7,264	△ 1,570
短期借入金	1,325	2,507	1,182
固定負債合計	3,812	3,879	66
長期借入金	235	574	339
負債合計	17,012	16,792	△ 219
資本金	3,522	3,522	－
資本・利益剰余金	30,793	31,298	504
自己株式	△ 1,778	△ 1,746	31
純資産合計	38,591	38,720	128

売上債権 △1,694
(回収サイト短縮)

棚卸資産 +934
(インド子会社等)

有形固定資産 +681
(インド子会社等)

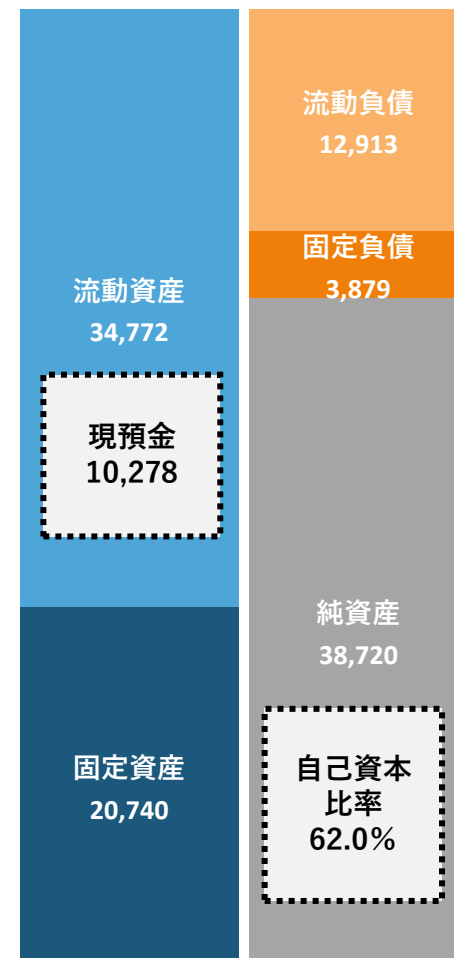
のれん +901
(インド子会社等)

仕入債務 △1,570
(支払サイト短縮)

短期借入金 +1,182
(インド子会社買収費、
インド子会社分等)

長期借入金 +339
(インド子会社等)

FY2025/2Q



総資産 55,513
(前期比△91)

連結キャッシュフロー計算書

インド子会社の買収や設備投資によりフリーCFがマイナスになったのに対し、財務活動で資金調達を実施。

単位：百万円／％	FY2024/2Q	FY2025/2Q	
	金額	金額	増減額
営業活動によるCF ※①	1,628	1,573	△ 54
投資活動によるCF ※②	△ 807	△ 2,281	△ 1,474
(フリーCF) ※①+②	820	△ 708	△ 1,529
財務活動によるCF	△ 482	379	862
現金及び現金同等物の増減額	557	△ 470	△ 1,027
現金及び現金同等物の期首残高	8,027	9,604	1,577
現金及び現金同等物の期末残高	8,584	9,134	550

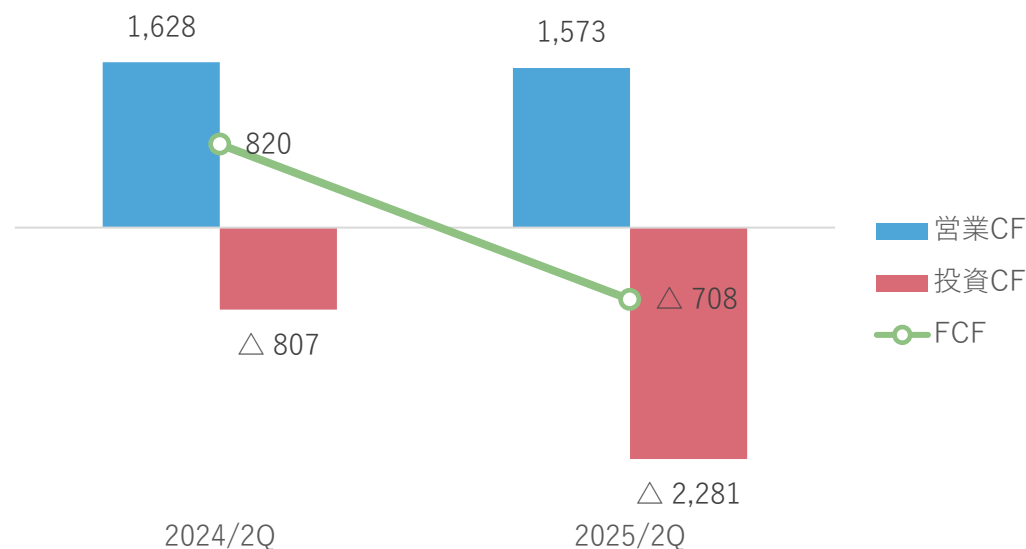
子会社株式取得

△1,566

(インド子会社買収)

有利子負債増加 +828

(インド子会社買収費、
インド子会社分等)



単位：百万円	FY2022	FY2023	FY2024	FY2025 2Q	FY2025 (当初予想)
	金額	金額	金額	金額	金額
設備投資	1,122	1,299	1,095	841	2,180
事業拡張	2,133	-	100	1,576	1,500
研究開発費	764	737	795	452	1,140
合計	4,019	2,036	1,990	2,869	4,820
(減価償却費)	1,421	1,489	1,402	668	1,570

	2024年	2025年
生産性向上・ 品質向上・ CO ₂ 排出量削減	- ファスナー八田工場一部レイアウト変更 - 産機事業本部 生産管理システム機能追加	東京支店移転工事
加工品質向上に 向けた設備更新	- 熱処理炉1機 機能追加 - マシニングセンター（東陽精工）	フランジ自動溶接機
事業拡張	イーセップ共同研究	インドの冷間圧造部品メーカー買収

ご清聴ありがとうございました

当社IRサイトトップページ

<https://www.nittoseiko.co.jp/ir.html>



個人投資家様 お問い合わせ窓口

日東精工株式会社
財務戦略本部 財務部
電話：0773-42-0917
E-mail：ir@nittoseiko.com



本資料に記載されている業績見通し等に関する将来の予測は、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまな要因により、この見通しと異なることがあります。実際の業績等に影響を与えうる重要な要因には、当社の事業領域を取り巻く国内外の経済情勢、当社製品・サービスに対する需要動向、為替、株式市場の動向等があります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

NITTOSEIKO

Taking new steps forward together